Listen and Speak!　らくらく英検２級

～ 英語ができる人になる ～

第２回　Past Tense for Politeness　日本語訳

＊ はじめに ＊

この番組は英検でおなじみの、日本英語検定協会がお送りする、すべての『英語ができる人』になりたい人たちのための番組です。これから英検２級や準２級を目指す人はもちろん、さらにその上を目指して、本当に『英語ができる人』になりたいというあなたにとって必ず役にたちますよ。後半はちょっと難しかったり、大変だったりするかもしれませんが、私、伊藤太と頼れるパートナーの Gary Scott Fine がしっかり『英語ができる人』になりたいあなたをサポートします。

はい、この番組はあなたが英検の試験で合格するのに役立つだけではなく、あなたの英語力、特に聴く力と話す力を高めるのに役立つことでしょう。でも、この番組の本当の目的は英語そのもの以上のものを学びとるお手伝いをすることです。

私たちはあなたが英語ができるかどうかだけではなく、あなたが英語を使って何ができるかに興味をもっています。

Program Number 2　“Past Tense for Politeness”

今回のタイトル “Past Tense for Politeness” の tense は「時制」という意味ですから、“Past Tense for Politeness”は、「politeness 丁寧さを表す past tense 過去形、過去時制」という意味です。さあ、それではレッスンを始める前に、ゲーリーと私の会話を聞いて下さい。この後のエクササイズのヒントになるかもしれないので、しっかり聞いてくださいね。

■Introduction　（導入）

G: フトシ,日本語の表現について君に聞きたいことがあるんだ。

F: ああ、いいよ。何だい。

G: 君は 「よろしいですか」の代わりに「よろしかったですか」って言うことはあるかい。

F: ふーむ。時と場合によるね。どうして、そんなことが知りたいんだい。

G: うん、僕が少し日本語を話せるのは知ってるよね。最近のことなんだけど、ホテルにチェックインするとき、フロント係の人が「禁煙室でよろしいですか」じゃなくて「禁煙室でよろしかったですか」って言ったんだよ。僕はその人の言いたいことがよく分からなかったんだ。どうして彼は現在形の代わりに過去形を使っていたんだろう。僕はその時、禁煙室を求めていたのであって、それ以前の過去のはずがないだろ。 彼は僕が以前使った禁煙室のことを話していたのかなあ。どうして彼は僕に過去のことについて尋ねたんだろう。

F: ああ、僕も英語で同じ経験をしたことがあるよ。ロンドンの洋服屋で買い物をしてる時、店員さんが僕にこう言ったんだ。「何をお探しでしたか」「お手伝い差し上げたらよろしかったですか」ってね。僕はあやうく「ああ、そうさ。 今、あなたが必要なんだ！」って言いそうになったよ。

G: おい、フトシ。そんなこと言っちゃだめだよ。特に知らない女性には。それはすごく失礼だよ！

F: 分かってるよ。 ただ冗談を言ってるだけさ。彼女は僕がシャツを選ぶのを手伝いたかったんだ。そして、より丁寧に聞こえるように過去形を使ったってことだよ。

G: ああ、そうか。ホテルの人は自分の表現がより丁寧に聞こえるようにするために、「よろしかったですか」って過去形を使ったんだね。ちょうど英語で “Would you?” や “Could you?” を “Will you?” や “Can you?” の代わりに使うみたいに。

F: その通り。 だけど、正直言うと、僕はこの過去形（よろしかったですか）の使い方は不自然で間接的過ぎると思うんだ。最近はすっかり広まってしまったけどね。

G: フトシ、君は他の多くの言語でも、過去形を使うことが話し手と聞き手の間の距離を広げることになって、それで丁寧さのレベルを上げるって、知ってたのかな。

F: ああ、知ってるよ。 ドイツ語やフランス語、それから他の言語にも同じ表現方法があるよね。

G: ふうむ。過去形と丁寧な表現の関係についてもっと学んでみるのも面白そうだね。

F: そうだね。確かに興味深い。

G: オーケー、じゃあフトシ、今日のエクササイズを始めようか。

F: そうだね。それでは…

G/F: 始めよう！

1 Exercise 1　dialogue （対話）

これから流れる男女の対話を聞いて、後の問に答えて下さい。これから流れる対話は過去の英検に出題されたリスニング問題の一つです。実際の問題は、対話を聞いてから適当な選択肢を選ぶ形式ですが、ここではちょっと頑張って、ゲーリーの質問に自分の言葉を使って英語で答えてみるようにして下さい。いいですか、もう一度言いますよ。対話を聞いた後、ゲーリーの質問に自分の言葉で答えて下さいね。二次試験の面接対策にもなりますし、とても役に立ちますよ。それでは、始めます。

対話を聞いて次の質問に答えなさい。　【2012 年度第 3 回 2 級第 7 問】

男性: 来週末はおばあちゃんの誕生日パーティーだよね。お母さん、おばあちゃんに何をプレゼントしようか。

女性: バリー、私はあなたがおばあちゃんに絵を描いてあげるのがいいと思うんだけど。あなたは絵がとても上手でしょ。

男性: そうだね。僕ならビーチでの僕ら家族のサマーピクニックの様子を描けるよ。 お母さん、立派な絵画用の額縁を買ってもらえるかな。

女性: もちろんいいわよ。今週末に美術店に寄ってみるわ。

次の問いに自分の言葉で答えなさい。

質問：この母親は今週末に何をするつもりですか、そしてそれはなぜですか。

それでは、語彙と会話の表現について確認をしましょう。

語彙と表現を学ぼう

私の日本語を聞いて、ゲーリーに続いて英語で発音して下さい。

1. ～の場面を描く　　paint a scene from ~
2. 絵画用の額縁　　a picture frame
3. ～に立ち寄る　　stop by ~

さて、少しだけ会話の内容に触れてみましょう。これは親子の会話のようですね。さてこの会話の主題は何でしょう。息子の方から初めに持ちかけているようですね。会話の問題ではまず話題をつかむことが大変重要です。そこをよく注意して聞いて下さいね。そうすれば、母親がなぜ “You're so good at painting.” と言っているのか、それから、どうして最後に “Sure. I'll stop by the art shop this weekend.” と言っているのかが分かりますね。

さあ、それではもう一度よく聞いて、ゲーリーの質問に英語で答えるように頑張ってみましょうね。

対話を聞いて次の質問に答えなさい。　【2012 年度第 3 回 2 級第 7 問】

男性: 来週末はおばあちゃんの誕生日パーティーだよね。お母さん、おばあちゃんに何をプレゼントしようか。

女性: バリー、私はあなたがおばあちゃんに絵を描いてあげるのがいいと思うんだけど。あなたは絵がとても上手でしょ。

男性: そうだね。僕ならビーチでの僕ら家族のサマーピクニックの様子を描けるよ。 お母さん、立派な絵画用の額縁を買ってもらえるかな。

女性: もちろんいいわよ。今週末に美術店に寄ってみるわ。

次の問いに自分の言葉で答えなさい。

質問：この母親は今週末に何をするつもりですか、そしてそれはなぜですか。

■不完全な解答例

さあ、どうでしたか。なかなか自分で考えて答えるのは難しいかもしれませんね。それでは、私が不完全な解答例を示しますので、どこを直したらいいか考えながら聞いて下さい。その後すぐにゲーリーのモデルアンサーが流れますから、集中してくださいね。

次の解答例を聞いて、それを自分で直してみましょう。

Next weekend is Grandma's birthday. And she is going to stop by the art shop this weekend because Barry will paint a picture for her.

■模範解答

それでは、ゲーリーのモデルアンサーを聞いて下さい。

模範解答を聞いて、大事な点を考え、自分の答えと比較して下さい。

She is going to buy a picture frame because her son will paint a picture as a birthday present for his grandmother.

気を付けるポイントは分かりましたか。実は私の解答例はかなりダメダメなんですね。これでは一体 "Grandma" は誰の "Grandma" なのか、それから "she" は一体誰なのかがきちんと伝わりませんね。それでは、この点に注意して、もう一度、質問と私の解答例、それからゲーリーのモデルアンサーを聞いて下さい。

次の問いに自分の言葉で答えなさい。

質問：この母親は今週末に何をするつもりですか、そしてそれはなぜですか。

■不完全な解答例２回目

次の解答例を聞いて、それを自分で直してみましょう。

Next weekend is Grandma's birthday. And she is going to stop by the art shop this weekend because Barry will paint a picture for her.

■模範解答２回目

模範解答を聞いて、大事な点を考え、自分の答えと比較して下さい。

She is going to buy a picture frame because her son will paint a picture as a birthday present for his grandmother.

はい、私の解答例の何がいけないか、よく分かりましたか。まず、"What is the mother going to do?" と、「"the mother" が 何をするのか」と聞かれているのに、"Next weekend is Grandma's birthday." とまったく関係のないことを答えています。これは冒頭の音声をそのまま繰り返しているだけで、答えになっていませんね。こうした間違いは二次の面接試験でよく見受けられます。

さて、ゲーリーはどう答えているでしょう。問いに対してまっすぐ "She is going to buy a picture frame." と答えていますね。これは是非、参考にして、とにかく「聞かれたことに答える」ように心がけましょう。「問われている人 "the mother"」のことについて真っ先に答える、こう心がければ、 すぐに"She is going to buy" と "she" が頭に浮かんで、次に "her son" そして "his grandmother" が自然に浮かんできますね。会話は言葉のキャッチボールですから、とにかく相手が聞いていることに対してまっすぐ答えましょう。これが「英語ができる人」になるポイントの一つです。ちなみに、Barry は "I could paint a scene" と can の過去形を使っていますが、過去のことを言っているわけではありませんね。 "I can paint a scene" だと、「ただ、『自分には paint a scene する能力がある』ということを直接的に表現しているだけ」のように聞こえますが、can の過去形 could を使うと、「『ぼくなら paint a scene できるよ』と自然に申し出ている」感じが伝わりやすくなります。

2 Exercise 2　passage　（文章）

このエクササイズでは、短い文章が読まれた後にゲーリーが２つ質問をしますので、自分の言葉で、「誰が何をしたのか」、「それはなぜか」をしっかり答えて下さい。

英文を聞いて次の２つの質問に答えなさい。　【2013 年第 1 回 2 級第 29 問】

トリシアは自分の仕事が気に入っていますが、話し出すと止まらないマイクという名前の同僚がいます。彼女は彼が親しく接するように努めていると分かっているのですが、しかし、彼女が忙しい時におしゃべりをしにやってくることがよくあるのです。彼女はマイクにあっちへ行ってと言いたいのですが、そうすると彼の感情を傷つけてしまうかもしれないと思うのでそう言えません。それで、彼女はこの問題について自分の上司に助言を求めるつもりでいます。

次の質問に自分の言葉で答えなさい。

質問１：トリシアはどんな問題を抱えていますか。

質問２：彼女はその問題についてどうして自分の上司に相談するつもりなのですか。

さあ、きちんと聞き取れましたか。それでは、少し語彙と英文の表現を確認しましょう。

語彙と表現を学ぼう

私の日本語を聞いて、ゲーリーに続いて英語で発音して下さい。

1. 仕事仲間、同僚　　co-worker
2. おしゃべりをする　　chat
3. ～の感情を傷つける　　hurt one's feelings
4. 助言を求める　　ask for advice

英文自体はよくある、聞き慣れた話題ですね。初めの質問 “What problem does Tricia have?” には、やはりまっすぐに “problem” を答えましょう。後の質問 “Why does she want to consult her boss about the problem?” については少し難しいかもしれないのでヒントを出しますね。まずここでは “Why” と訊かれているので、 “Because” で始め、そのすぐ後に 接続詞の “although” を使って，「～したいけれど、～かもしれないから」と表現するといいかもしれませんね。

さあ、ここからは私の日本語はぐっと少なくなりますよ。「英語ができる人」を目指して頑張りましょう。聞き取った内容を元に、相手の質問にまっすぐ答えて下さいね。

英文を聞いて次の２つの質問に答えなさい。　【2013 年第 1 回 2 級第 29 問】

トリシアは自分の仕事が気に入っていますが、話し出すと止まらないマイクという名前の同僚がいます。彼女は彼が親しく接するように努めていると分かっているのですが、しかし、彼女が忙しい時におしゃべりをしにやってくることがよくあるのです。彼女はマイクにあっちへ行ってと言いたいのですが、そうすると彼の感情を傷つけてしまうかもしれないと思うのでそう言えません。それで、彼女はこの問題について自分の上司に助言を求めるつもりでいます。

次の質問に自分の言葉で答えなさい。

質問１：トリシアはどんな問題を抱えていますか。

質問２：彼女はその問題についてどうして自分の上司に相談するつもりなのですか。

■模範解答

模範解答を聞いて、自分の答えと比べて下さい。

質問１：トリシアはどんな問題を抱えていますか。

同僚の一人が彼女にあまりにもたくさん話しかけてくる。

質問２：彼女はその問題についてどうして自分の上司に相談するつもりなのですか。

彼女は同僚にそんなに話しかけないように言いたいけれども、彼の感情を傷つけるのではないかと思うから。

さあ、どうでしたか。最初の問いは “She has a co-worker who talks too much.” または、“A co-worker talks to her too much.” と、もっとシンプルな答え方でいいかもしれません。後の問いは、 “Why” と理由を訊いているので、 ゲーリーの答えは “Because”から始まっていますね。その後で 接続詞の “although” を使って、“although she wants to tell her co-worker not to speak to her so much,” 「彼女は同僚にそんなに話しかけないように言いたいけれども」と説明した上で、 “she is afraid of hurting his feelings.” 「同僚の感情を傷つけるのではないかと心配している」からと、上司に相談した理由を答えていますね。

■英文を使った反復練習

さあ、ここからは、放送された英文について Repetition Drill を行います。repetition は反復でしたね。ポーズの間にゲーリーの英語をできるだけそっくりに真似してみましょう。単語の発音だけでなく、イントネーションや雰囲気も真似して下さいね。

1) 反復練習

それぞれにポーズの間に反復して下さい。何度も繰り返して練習して下さいね。そうすれば、きっともっと上手くできるようになりますよ。準備はいいですか。それでは、始めます。

Tricia likes her job, /
but she has one co-worker named Mike /
who never stops talking. //
She knows he is trying to be friendly,/
but he often comes to chat with her when she is busy. //
She does not want to tell Mike to go away /
because she thinks it might hurt his feelings. //
She plans to ask her boss for advice about her problem.//

どうでしたか。上手に真似ができると楽しいですね。さあ、次は「英語ができる人」は必ずと言っていいほど練習するシャドウイングにいきます。私が実際、少しシャドウイングのお手本を示しますね。ゲーリーの後に続いてシャドウイング、つまり、ゲーリーの言葉の影を追うような形で、聞きながらゲーリーの言葉を真似していきます。

2) シャドウイング練習 1

聞きながら、それぞれのパートごとにシャドーイングして下さい。

(G → F)
Tricia likes her job, /
but she has one co-worker named Mike /
who never stops talking. //

要領はつかめましたね。次は実際に自分で shadowing にチャレンジして下さい。shadowing は自分で speaking をするという負荷をかけながら listening をするので、筋トレと同じように「耳トレ」になります。必ず listening の能力が向上しますので、できるまで何度でも繰り返して下さい。

2) シャドウイング練習 1

聞きながら、それぞれのパートごとにシャドーイングして下さい。

準備はいいですか。それでは、始めます。

Tricia likes her job, /
but she has one co-worker named Mike /
who never stops talking. //
She knows he is trying to be friendly,/
but he often comes to chat with her when she is busy. //
She does not want to tell Mike to go away /
because she thinks it might hurt his feelings. //
She plans to ask her boss for advice about her problem.//

どうですか。できるようになるとすごく楽しいし、やりがいがあるでしょう。次はセンテンスの途中に区切りはありませんよ。各センテンスの間も短いですから、一気にパッセージ全体をシャドウイングできるように頑張ってくださいね。できたらとても達成感が得られますよ。

3) シャドウイング練習 2

センテンスの全体を最初から最後までシャドーイングして下さい。何度も練習して下さいね。きっと達成感が味わえるはずです。

準備はいいですか。それでは始めます。

Tricia likes her job, but she has one co-worker named Mike who never stops talking. //
She knows he is trying to be friendly, but he often comes to chat with her when she is busy. //
She does not want to tell Mike to go away because she thinks it might hurt his feelings. //
She plans to ask her boss for advice about her problem.//

3 Challenge passage & opinion （文と意見）

さて、いよいよ最後のエクササイズ、チャレンジのコーナーです。ここからは一気に英語だけで進めて行きますから、しっかり集中してくださいね。

次の英文を聞いて、ゲーリーの質問に答えて下さい。【2012 年第 2 回 準 2 級 第 27 問】

リチャードは自分が通っている高校のアイスホッケーチームの一員です。彼は放課後週 2 回、地元のスケートリンクでチームと一緒に練習をしています。リチャードの両親は彼により危険の少ないスポーツをして欲しいと思っています。両親は彼をサポートするために全ての試合に同行していますが、彼が試合中に怪我をしないようにと願っています。

さて、これからゲーリーがこの文について幾つか重要な点を挙げ、そして質問をします。その質問に答えてください。できるだけ上手く自分の意見を表現できるようにして下さい。

この文章によれば、アイスホッケーは危険なスポーツのように思えるかもしれません。また、リチャードの両親は彼にアイスホッケーを続けて欲しくはないようです。実際、彼の両親だけでなく他の多くの親たちも自分の子どもたちが危険に見えるスポーツをしていることについて心配しています。こうした親たちはそのようなスポーツの否定的な側面を強調するメディアの報告などに過剰に影響されているのかもしれません。一方、子どもたちは余りにも守られ過ぎているため、親の心配が今の子供たちを以前よりも精神的に弱くしている、と主張するコメンテーターもいます。

あなたはこうしたコメンテーターらの議論についてどう思いますか。自分の意見を答えて下さい。

■模範解答

さあ、フトシの言うことに耳を傾けてみましょう。彼が模範解答を提示します。よく聞いて自分の答えと比べて下さい。

私はこうしたコメンテーターらの主張には反対です。確かに、彼らの意見に賛成する人もいるかもしれません。しかし、彼らの主張を完全に正しいとみなそうとすれば、それはとても難しいでしょう。第一に、彼らは親たちの心配と子どもたちのいわゆる「精神的弱さ」との間に何ら科学的な関係性を提示していません。第二に、今日の子どもたちが精神的に弱いかどうかについておそらく何の証拠もありません。さらに、親たちのスポーツ事故の回避への関心がスポーツにおける安全レベルを引き上げてきたという可能性があります。親の心配と保護に由来する安全意識が

スポーツを行う子どもたちの数の増加に貢献してきたかもしれません。その結果、より多くの子どもたちが肉体的にも精神的にも強くなっていると言うことができるでしょう。ですから、私はコメンテーターらの議論には賛成できません。

どうでしたか。フトシの言ったことは聞き取れましたか。彼の主張の要点は分かりましたか。オーケー、それでは、彼がたった今言ったことを説明しますから、よく聞いてください。

はい、ゲーリーは、多くの parents が子どもが少し危険そうなスポーツを play するのを worried していること、それはメディアの影響もあるかもしれないということ、それから "parents' anxiety of this kind makes children nowadays mentally weaker" と、「親の心配が今の子どもを精神的に弱くしている」とする commentators の argument を紹介しています。その上で、そうした argument についてどう思うかを尋ねていますね。

これに対して、私はまず "I disagree." と自分の立場を表明した上で、 [may～but]の形、つまり、"Some people may agree～" "But it would be very hard～" 「たしかに～かもしれないが、しかし～するのはとても難しいだろう」と主張を補強しています。その上で、First, Second, Moreover と根拠を３つ提示しました。そして、最後に主張を再提示することで、第 1 回目と同様に 主張＋根拠＋主張の再提示という形、つまり、"Sandwich Structure" （サンドイッチ構造）で言いたいことを強調しています。

さあ、フトシの話をもう一度聞いてみましょう。よく注意して聞き、彼の意見の表現方法に注目して下さい。

私はこうしたコメンテーターらの主張には反対です。確かに、彼らの意見に賛成する人もいるかもしれません。しかし、彼らの主張を完全に正しいとみなそうとすれば、それはとても難しいでしょう。第一に、彼らは親たちの心配と子どもたちのいわゆる「精神的弱さ」との間に何ら科学的な関係性を提示していません。第二に、今日の子どもたちが精神的に弱いかどうかについておそらく何の証拠もありません。さらに、親たちのスポーツ事故の回避への関心がスポーツにおける安全レベルを引き上げてきたという可能性があります。親の心配と保護に由来する安全意識がスポーツを行う子どもたちの数の増加に貢献してきたかもしれません。その結果、より多くの子どもたちが肉体的にも精神的にも強くなっていると言うことができるでしょう。ですから、私はコメンテーターらの議論には賛成できません。

■結びの対話

G: フトシ、君は今までポンペイに行ったことがあるかい。そこはユネスコの世界遺産だけど。

F: いや、まだ行ったことはないよ。でも行きたいなあ。

G: その遺跡の壁の一つに面白い落書きがあるんだ。「ああ、最近の若者ときたら、みなダメだ」ってね。

F: ああ、それは僕も本で読んだことがあるよ。

G: 君も僕ももう中年だよね。だから、僕らはそんな老人にならないように気をつけなきゃいけないね。

F: ああ全く同感だよ。だって、最近の年寄りきたらみなダメだからね。

G: ハハハ、また、冗談かい。だけど、フトシ、もし今の老人がみなダメだとしたら、君はそれを証明するのにもっともな根拠を提示すべきだね。

F: うーむ。こいつは一本取られたな。

G: ところで、この番組の第１回めで、君は自分の意見の組み立てについて３つのポイントを説明してくれたね。「構成」、「視点」、「極端な表現の回避」ってやつ。今日、君はまた「サンドイッチ構造」を使ったよね。

F: そうだね。使ったよ。

G: そして、今回、君は「極端な表現の回避」もいくつか過去形で使ったよね。

F: ああ、その通りだよ。僕は過去時制と、間接的なまたは丁寧な表現との関係を示すために意図的に過去形を使ったんだ。だけど、僕はそうした表現形式は使い過ぎないように注意しなければいけないと思うんだ。

G: うーむ。確かにその通り。間接的な表現をたくさん使い過ぎると自分の意見を理解しにくくしてしまう可能性があるからね。重要なことは直接的な表現と間接的な表現をバランスさせることだね。でも、フトシ、特に年配の方のこととなったら、丁寧な表現を忘れずに使わないとね。

F: ああ、君にはまた一本取られたよ！

さあ、今回のレッスンはどうでしたか。後半は少し難しかったかもしれませんね。何度も聞き直して、自分でも話せるように練習してみてください。Repetition や Shadowing だけでなく、話す内容の構成を組み立てること、そして相手に伝えること、こうしたトレーニングを続ければ、あなたも必ず「英語ができる人」になります。ところで今回、第２回目のタイトルは “Past Tense for Politeness” でしたね。過去形を使うことで直接的な表現を避けたり、丁寧な印象を与えたりできることが理解できましたか。今回のプログラムを聞き直して、是非確認してくださいね。ゲーリーと私の会話を友だちと一緒に真似してみるのも「生きた英会話」のいい練習になるかもしれません。

それでは…

また次回お会いしましょう！